

子育て支援

平成29年度 京丹後市幼稚園・保育所・認定こども園 運営内容

(平成29年4月1日現在)



◆ 幼稚園

区分	運営	住 所	幼稚園名	園 長	内線番号		市外局番		受入年齢		児童数	入園人数		開所時間		長期休業	
					電話	777-71	電話	62-2975	80	3歳児		3歳児	4歳児	5歳児	月～金	月～土	
公立	京丹後市	京丹後市峰山町長岡1677-2	峰山幼稚園(ゆめ山こども園)	渡 利 秀 子	1691	69-1155	62-2975	80	3歳児	32	/	/	14	22	21		
		京丹後市大宮町高枳67	大宮幼稚園(大宮こども園)	佐々木 真由美	2695	64-2510	69-0909	80	3歳児	57	/	/	4	14	6	8:30～14:30 (火：13:00) 月～金	8:30～16:30 8:30～11:30 月～金
		京丹後市峰山町網野320	網野幼稚園	野 村 圭 乃	3679	72-0749	72-0749	80	3歳児	24	/	/	4	14	6	8:30～14:30 (水：13:00) 月～金	8:30～16:30 8:30～11:30 月～金
		京丹後市丹後町間人300	丹後幼稚園(伊根こども園)	森 本 晶 子	4635	75-2228	75-8031	80	3歳児	17	/	/	4	9	4	8:30～16:30 (水：13:00) 月～金	8:30～16:30 8:30～11:30 月～金
		京丹後市峰山町木津551	峰山幼稚園(ゆめ山こども園)	寺 田 浩 子	5691	65-0121	65-2135	40	3歳児	12	/	/	5	4	3		
		京丹後市久美浜町浦明570-1	かぶと山幼稚園(かぶと山こども園)	田 中 端 子	6698	83-2177	83-2278	60	3歳児	27	/	/	5	13	9		
			6幼稚園					420		169			44	69	56		

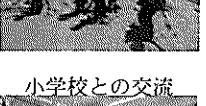
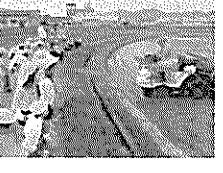
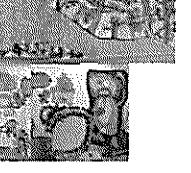
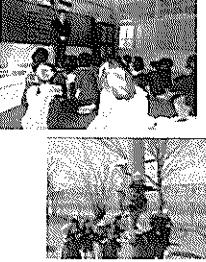
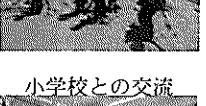
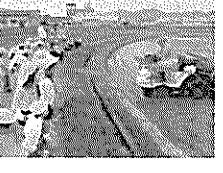
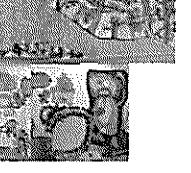
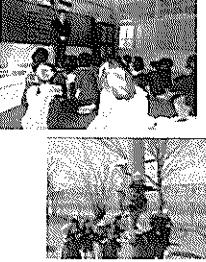
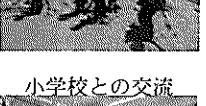
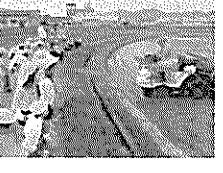
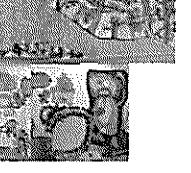
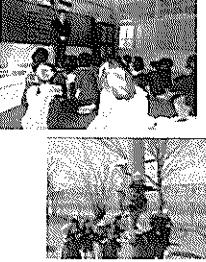
◆ 保育所

区分	運営	住 所	保育所名	所 長	内線番号		市外局番		受入年齢		児童数	入所人数		開所時間		長期休業		
					電話	777-71	電話	62-2975	220	6ヶ月以上児		35	41	33	7:30～19:00	7:30～18:00		
公立		京丹後市峰山町五箇12	五箇保育所	原 本 和 株	1632	62-0719	62-0719	60	10ヶ月以上児	15	0	2	1	5	2	5	7:30～18:30	7:30～12:30
		京丹後市大宮町高枳167	大宮南保育所(大宮こども園)	佐々木 真由美	2695	68-3005	68-0909	200	6ヶ月以上児	98	4	11	18	20	22	23	7:30～19:00	7:30～18:00
		京丹後市峰山町小浜133	細野みなみ保育所	松 囲 尚 美	3694	72-4422	72-4422	150	6ヶ月以上児	79	2	10	9	23	6	19	7:30～19:00	7:30～18:00
		京丹後市峰山町浅茂川14	浅茂川保育所	奥 田 舞 出 子	3695	72-0710	72-0710	60	2歳児	22	/	7	3	6	6	6	7:30～18:30	7:30～12:30
		京丹後市峰山町島津1180	島津保育所	大 造 恵 美	3697	72-0536	72-0536	100	10ヶ月以上児	37	0	3	10	7	8	9	7:30～18:30	7:30～12:30
		京丹後市峰山町木津1357-3	たちばな保育所	梅 上 美 郁 愛	3698	74-0004	74-0004	120	10ヶ月以上児	60	1	8	8	13	13	17	7:30～19:00	7:30～18:00
		京丹後市丹後町間人300	丹後保育所(丹後こども園)	森 本 晶 子	4695	75-8330	75-8331	120	6ヶ月以上児	84	4	7	23	21	15	14	7:30～19:00	7:30～18:00
		京丹後市丹後町中野242	宇川保育所	近 順 美 依 伎	4695	76-1249	76-1259	80	10ヶ月以上児	19	0	1	3	5	7	3	7:30～18:30	7:30～12:30
		京丹後市峰山町木津551	峰山保育所(峰山こども園)	寺 田 浩 子	5691	65-0121	65-2135	120	6ヶ月以上児	129	6	18	20	19	41	25	7:30～19:00	7:30～18:00
		京丹後市久美浜町1322	久美浜保育所	増 厳 溫 子	6697	82-0142	82-0142	120	10ヶ月以上児	61	1	4	9	19	9	19	7:30～18:30	7:30～12:30
		京丹後市久美浜町永留4713-8	大宮北保育所	大 木 八 干代	68-1471	68-1472	230	6ヶ月以上児	202	6	31	35	48	45	37	7:00～20:00	7:00～19:00	7:30～18:30
		公設民営 (公)みのやま福祉会	京丹後市峰山町河辺4713-8	13保育所				1,680		1,083	32	134	186	237	250	234		7保育所 7施設
私立	(福)不動園	京丹後市峰山町網野721	あみの夢保育園	永 江 洋 子		72-0619	90	6ヶ月以上児	93	3	12	15	21	18	24	7:00～20:00	7:00～19:00	7:30～18:30
	(福)不動園	京丹後市久美浜町永留246-4	こうりゅう虹保育園	山 刷 祐 子	84-0221	84-0221	120	6ヶ月以上児	120	1	18	19	30	25	27	7:00～20:00	7:00～19:00	7:30～18:30
	(福)みのやま福祉会	京丹後市峰山町山町堂24	ゆうかり乳児保育所	柴 田 真 美 子	62-0455	62-6322	30	2ヶ月～2歳児	24	3	9	12	/	/	/	7:30～19:00	7:30～18:00	2保育所 1施設
			3保育所					240		237	7	39	46	51	51			
			16保育所					1,920		1,320	39	173	242	288	285			

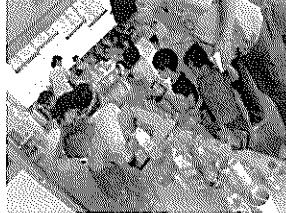
◆ 認定こども園

区分	運営	住 所	認定こども園名	所 長	内線番号		市外局番		定員・受入年齢		児童数	入園人数		開所時間		長期休業		
					電話	777-71	電話	67-0018	6ヶ月以上児	161		2	22	26	35	37		
私立	(福)みのやま福祉会	京丹後市峰山町杉谷283	ゆうかり子ども園	福 木 和 子	62-0344	2-3号認定	138人	6ヶ月以上児	12人	12	12	2	2	2	4	6	7:00～19:00	7:00～18:30

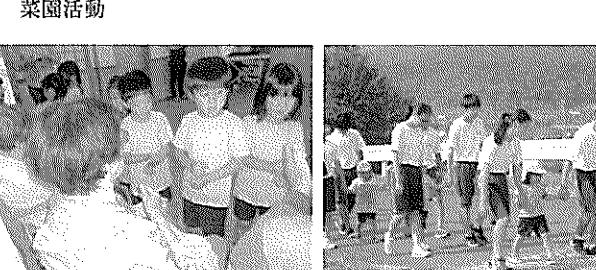
峰山こども園の教育

研究目標	心豊かでたくましく、生き生きとあそぶ子ども テーマ “笑顔でつなごう。みんなのてとて!!” —— はなそう・つたえよう・みんなのおもい ——																		
研究主題	◎基本的な生活習慣を身につけ、幼児が自ら友だちとかかわろうとする態度や必要なことばの力を身につけるためには、どのような環境の構成や保育者の援助が必要か。																		
教育の重点	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の子どもと心をつなぎ、個々が安定できることも園生活の創造 自らの健康や生活に关心をもち、リズムある生活習慣や態度を育てる。 自分の思いや考えを表現したり自分なりの言葉で伝えたりして、自分や友だちの良さに気づき行動できる力を育てる。 園内外のルールやきまりを守り、安全指導や安全対策に留意する。 地域の恵まれた自然や文化に触れ、生活体験・社会体験・感情体験を豊かにする。 																		
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> 『朝の第一歩は挨拶から』を子ども達・保護者に伝えることで生活習慣やことばを意識することができるようになってきた。挨拶のトーンから感じられる個々の状を受け止めることで丁寧な対応を行うことができた。 日々の活動内容を友だちや先生と相談しながら進めることで、時間を意識するようになり、生活のリズムが取れてきた。 ひとつひとつの活動が細切れにならないよう年間の目標や各年齢・クラスの発達段階を担任が理解し、実態に合った環境や個へのかかわりを行うことで集団としての行動ができた。 いろいろな活動で楽しかったこと困ったことなどを自分のことばで話すことを繰り返し経験することで人に認めてもらうことの嬉しさや心の中からの楽しさを感じることができ、自信を持って生活や活動を進めるようになった。 園周辺が田園で、四季に合わせていろいろな風景が見られ、感動をことばにしたり表現活動を通して様々な変化を楽しみ、五感を通して経験することができた。 五箇保育所との統合に向けて保護者会と連携を持ち、親子行事や園児同士の交流を計画的に進め、楽しむことができた。 <ul style="list-style-type: none"> 大規模施設であるが大勢の子ども達の危機管理を徹底する。 行事などの参観では人数が多いので、保護者が我が子をしっかり参観できるように環境を工夫していく。 保護者のルールやマナーを守るように指導をする。 																		
特徴的な活動	<p>《感動体験》《食育》《保幼から小中一貫教育》《保護者会活動》</p> <table border="0"> <tr> <td style="text-align: center;">どろんこ体験</td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;">プール遊び</td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;">親子で稲刈り体験</td> <td style="text-align: center;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">小学校との交流</td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;">子育て講演 (保護者会) 『生まれてきて くれてありがとう』</td> <td style="text-align: center;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">青い目の サンタさんがきたよ。</td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;">天の橋立に遠足 じごくのそべえ 峰山こども園 バージョンの 前に桃祭</td> <td style="text-align: center;"></td> </tr> </table>	どろんこ体験		プール遊び		親子で稲刈り体験		小学校との交流				子育て講演 (保護者会) 『生まれてきて くれてありがとう』		青い目の サンタさんがきたよ。				天の橋立に遠足 じごくのそべえ 峰山こども園 バージョンの 前に桃祭	
どろんこ体験		プール遊び		親子で稲刈り体験															
小学校との交流				子育て講演 (保護者会) 『生まれてきて くれてありがとう』															
青い目の サンタさんがきたよ。				天の橋立に遠足 じごくのそべえ 峰山こども園 バージョンの 前に桃祭															

五箇保育所

保育の理念	<ul style="list-style-type: none"> ・「心豊かにたくましく生き生きとあそぶ子ども」をめざして児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う
保育の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・十分に養護の行き届いた環境の下に、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を満たし、生命の保持及び情緒の安定を図る ・人との関わりの中で、人に対する愛情と信頼感、そして人を大切にする心を育てるとともに、自主、自立及び協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培う ・保護者の思いを受け止め、子どもと保護者の安定した関係に配慮し保育士等の専門性を生かして支援をする
保育方針	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを温かく受容し、幼児が自己を十分に発揮しながら活動できる環境を用意すると共に、地域・家庭と連携を密にしていく ・自然の中で色々な体験を通して豊かな感性とたくましい身体つくりをする ・幼児期に望まれる心情、意欲、態度を引き出せるよう、一人一人の発達を大切にする保育、ぬくもりのある保育を心がける
成果と課題	<p>○一人一人に合わせた援助の仕方など職員同士で話し合い、共通理解をしながら保育を行った。（全職員での子どもの見守り）個別の関わりが十分にでき自信につなげていくことで、自己発揮し意欲的に行動しようとするようになってきた。</p> <p>○異年齢交流が自然にでき、低年齢児のうちから憧れやいたわりの気持ちが育めた。</p> <p>○閉所の年で地域の方との交流が増え、いろいろな経験や触れ合いができた</p> <p>△同年齢児が少ない学年があり、活動の広がりや同年齢での遊びの充実ができなかった。</p> <p>△統合に向け峰山こども園との交流を度々もったが、大勢の友達の中に入ると戸惑いを見せる子もいた。</p>
特徴的な活動	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>地域の方の招待で ひまわり畑へ ハロウィンの 仮装をして地域回り</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>一緒にリレー 峰山こども園と交流</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>5歳児さんのお店屋さん どれにしようかな？</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>

大宮こども園の教育

研究目標	人との関わりや体験を通して 心豊かでたくましく、生き生きとあそぶ子ども
研究主題	テーマ “笑顔と元気でつながる仲間！！” ～かんじて かんがえ ぐんぐんのはそう 心の根～
教育の重点	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児自らが環境に関わり、感動する体験を大切にし、五感を磨き豊かな感性を育む。 ・自分の思いや考えを表現したり、言葉によるコミュニケーション力を育む。 ・協同的な活動や遊びの体験を通して、主体的に行動できる力を育む。 ・幼児の取り巻く生活環境や健康について実態を把握し、基本的生活習慣や態度を育む。 ・地域の自然や身近な人々に親しみ、自然体験や社会体験を豊かにする。
成果と課題	<p>○自然に恵まれた環境に目が向けられるように園外へ出かけ、季節の木々や草花、虫など様々な生き物に触れ、発見や感動する体験を重ねることができた。また、その思いを言葉にしたり、いろいろな表現活動に進めることができ、楽しさや嬉しさ、達成感を味わうことができた。</p> <p>○子ども達と一緒に生活の仕方や活動内容、活動の約束(ルール)を考えることで、楽しみながら主体的に取り組むことができた。</p> <p>○大宮学園の連携をしていく中で生活や学びの見通しをもったり、憧れの気持ちが育ったりするなど、心を豊かにすることことができた。</p> <p>○異年齢の関わりや、高齢者と触れ合う中で、優しさや思いやりの心を育むことができた。</p> <p>○△様々な人との関わりの中で話を聞く態度が身についてきているが、自分の思いや考えを伝えたり、自ら進んで挨拶をすることに課題が残る。雰囲気作りや人と心を通わせる言語活動を進めていく。</p> <p>△個々の発達や状況を把握し、保護者と連携を持ちながら、興味や関心、意欲をもって生活や活動ができるように環境を整えていく。また、子ども達の様子や活動内容を保護者へ発信していいけるように努める。</p>
特徴的な活動	
 <p>菜園活動</p>	
 <p>稲刈り</p>	
 <p>異年齢で朝マラソン</p>	
 <p>交通指導</p>	
 <p>小学校音楽発表会 リハーサル見学</p>	
 <p>津波・地震合同避難訓練</p>	
 <p>保護者会行事 親子で制作</p>	
 <p>高齢者との交流</p>	

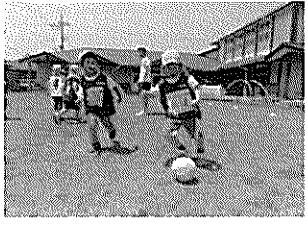
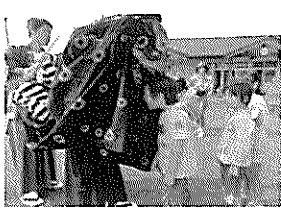
網野幼稚園の教育

研究目標	幼児自らが意欲的に環境にかかわり、心豊かでたくましく生きる力を育てる。
研究主題	「どきどき わくわく きらっ！」 ～友達とともに夢中になって遊び込む子どもをめざして～
教育の重点	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児自らが環境にかかわり、感動する体験を大切にし、豊かな感性を養う。 ・自分の思いや考えを表現したり、行動したりする力を養う。 ・幼児を取り巻く生活環境や健康について実態を把握し、基本的生活習慣や態度を育てる。 ・常に園内外の安全指導、安全対策に留意する。 ・地域の自然や文化に触れ、生活体験や社会体験を豊かにする。
成果と課題	<p>○京丹後市唯一の単独幼稚園のよさを活かし、幼稚園教育の質の向上を目指して園内研修（エピソード研修、幼稚園教育要領改訂についての研修、講師を招へいしての研修など）に力を入れたことは、職員の人材育成にもつながった。</p> <p>○日本遺産認定『丹後ちりめん回廊』にちなみ、園でカイコの飼育をしたことで保護者も関心をもつようになり、園と家庭とが連続性のある活動や丹後学につなげることができた。</p> <p>○PTAや地域、学校支援ボランティアなど様々な人とのかかわりの中で、幼児の社会性の広がりや学びにもなった。</p> <p>△要支援児や外国籍の幼児に対する支援策や対応の仕方が課題だった。 関係機関とつながりながら、スマールステップを目指した。</p>
特徴的な活動	<div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>カイコの飼育</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>『座繰り機』を使ってまゆから糸つむぎ</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>PTAによる創作劇鑑賞『劇団カイコ』</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>高齢者大学閉講式参加</p> </div> </div>

網野みなみ保育所

保育の理念	<ul style="list-style-type: none"> 「心豊かにたくましく生き生きと遊ぶ子どもをめざして」児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。 集団の中で一人ひとりの能力を最大限に發揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成し、安心して子育てや子育ちができる環境を整える 						
保育の目標	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達一人一人がたくましく生きる力を培う。 家庭と連携を取り基本的生活習慣の基礎作りをする。 チャレンジしたことへの充実感や満足感を味わわせ年齢なりの心情、意欲、態度を養う。 						
保育方針	<ul style="list-style-type: none"> 地域や家庭と連携をもち、安定した生活の中で情緒の安定をはかる。 保育にかかわる専門職同士が協力したり、専門性を發揮しながら、養護と教育の一体的な展開を図り、保育内容の質を高め充実させる。 十分に養護の行き届いた環境の中で、個々の子どもの心身の健全な発達をはかる。 「元気いっぱいチャレンジマン！笑顔キラキラみなみっこ」をテーマにいろいろなことへ挑戦する気持ちをもち仲間と励まし合って共に育ちあう。 						
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> 農業者クラブやサッカークラブのコーチ、ディサービス利用者とのかかわりなどいろいろな地域の方と触れ合う中で、興味を広げながら話に集中したり挨拶などの規範意識を持ったりする経験ができた。 基本的生活習慣の基礎作りとして、食育を通して食物の働きに関心をもち子ども達自身が朝食を食べ排便をすることの大切さを学び、保護者へ伝えることで意識の共有が得られた。反面、ゲームやユーチューブなど規制のない時間を楽しむ姿も聞かれ、家庭において子どもへの接し方や目の届かせ方に注意がいると感じた。 						
特徴的な活動	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; width: 33%;"> <p>食育の話</p>  </td> <td style="text-align: center; width: 33%;"> <p>神楽拝観</p>  </td> <td style="text-align: center; width: 33%;"> <p>地蔵盆</p>  </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> <p>浜詰ディサービス交流</p>  </td> <td style="text-align: center;"> <p>サッカー教室 4.5歳児</p>  </td> <td style="text-align: center;"> <p>節分太鼓訪問</p>  </td> </tr> </table>	<p>食育の話</p> 	<p>神楽拝観</p> 	<p>地蔵盆</p> 	<p>浜詰ディサービス交流</p> 	<p>サッカー教室 4.5歳児</p> 	<p>節分太鼓訪問</p> 
<p>食育の話</p> 	<p>神楽拝観</p> 	<p>地蔵盆</p> 					
<p>浜詰ディサービス交流</p> 	<p>サッカー教室 4.5歳児</p> 	<p>節分太鼓訪問</p> 					

浅茂川保育所

保育の理念	<ul style="list-style-type: none"> ・「生き生きとした子どもを目ざして」児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。 ・集団の中で、一人ひとりの能力を最大限に發揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成し、安心して子育て・子育ちができる環境を整える。
保育の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・心も体も元気な子どもを育てる。 ・思いやりのある豊かな心を育む。 ・丈夫な体と生きる力を養う。 ・自分の思いを伝えたり、人の話が聞ける子どもを育てる。 ・豊かな人間性をもった子どもを育てる。
保育方針	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の中で様々な体験をし、命の不思議さを感じたり、いろいろな命を大切にできる豊かな心を育む。 ・保育にかかわる専門職員同士が協力したり、それぞれの専門性を發揮しながら養護と教育の一体的な展開を図り、保育の内容の質を高める。
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・十分に養護の行き届いた環境の中で、個々の子どもの心身の健全な発達をはかりのびのびと過ごすことができた。 ・異年齢での子ども同士のかかわりや日常的なふれあいを通して、相手をいたわったり思いやったりする気持ちが育ちつながりが深まった。 ・恵まれた自然環境を活かし、積極的に散歩に出かけ体力作りを行うとともに交通ルールやマナーを身につけている。また、自然の中で小動物（カニ捕り）に触れながら楽しさや感動など浅茂川ならではの体験をたくさん積み、ことばの表現力につなげている。 ・保護者との信頼関係を築き、職員間の連携を密にし共通理解を深めることで子どもたちが安心・安定し見通しをもって生活できるようにする。また、自分のよさに気づき自信をもって行動する力を育てていく。 ・「かがやけ☆あさっこ～みんなつながると笑顔になれる～」をテーマに、いろいろな活動を通して一人ひとりがかがやき共に育ちあう。
特徴的な活動	 <p>菜園活動（あさっこ農園）</p>  <p>(芝生でサッカー)</p>  <p>(神楽拝観)</p>  <p>年に2回デイサービス (利用者さんとの交流)</p>  <p>ハロウィンパレード</p>

島津保育所

保育の理念	<ul style="list-style-type: none"> ○「生き生きとしたこどもをめざして」児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。 ○集団の中で一人ひとりの能力を最大限に發揮させ、豊かな人間性をもった子どもを育成し安心して子育て子育ちができる環境を整える。
保育の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○子ども達一人ひとりがたくましく生きる力を培う。 ○子どもが意欲的に活動できるよう生活を整え、チャレンジしたことへの充実感や満足感を味わえるように年齢なりの心情、意欲、態度を養う。
保育方針	<ul style="list-style-type: none"> ○保育に関わる専門職同士が協力し共に子育てをするなかで、専門性を發揮しながら、養護と教育の一体的な展開を図り、保育内容の質を高め、充実させる。 ○自然の中でいろいろな体験を通して、意欲的に活動する力を育てる。 ○地域や家庭との連携をもち、情緒の安定を図る。
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ○島津保育所ならではの小規模園の利点を生かし、異年齢児保育に取り組んでいる。一緒に散歩にでかけたり、給食を食べたり、体操・ふれあい遊びなどの毎日の生活を通して、自然と思いやりや憧れの気持ちが育ち、温かな微笑ましい姿が多く見られた。また、地域との交流や活動を多く経験することで社会性が培われ、人と関わることの楽しさや大切さを味わう事ができた。 ○農業クラブの方との交流は二年目であったが、出来た夏野菜を使い、カレークッキング行い、会食で一緒に食べたり、また、ブルーベリー狩り体験やお茶会などを通して一層食に興味・関心を持ち、深めることができた。引き続き、続けていければと思う。 ○なかなか大勢の人の前にでると、自分の思いが言いにくい子が多かつたので、日頃の発表や当番活動などを通して、声に出し、伝達する機会を多く持つなど工夫し、自信へつなげていくようにした。また、機会や時間を見つけては保護者と会話を持ち、信頼関係を築くように努めた。職員間でもしっかりと連携を取り一人一人を温かく受け止め、安心して自分の思いや行動が出せるよう温かい雰囲気の中で丁寧に対応していきたい。
特徴的な活動	<p>フルーベリー狩り</p>  <p>テイサービスの方との交流</p>  <p>親子で田植え体験</p>  <p>農業クラブの方と夏野菜の苗植えをしました。</p>  <p>農業クラブの方と夏野菜の苗植えをしました。</p>  <p>お茶の作法を教えてもらいました。</p>  <p>交通教室</p> 

たちばな保育所

保育の理念	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人ひとりを大切にし、心身ともに健やかに成長することを支援する。 ・保護者との信頼関係を築き、子育てを共に行う。 ・地域の子育て支援の充実を推進し、地域福祉に貢献する。
保育の目標	<p>○子どもが現在をもっともよく生き、望ましい未来を作り出す基礎を培うために「生きる力を育む」。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気でたくましい子どもに ・友だちと仲良く遊び、思いやりの心を持った子どもに ・元気にあいさつをし、自分の思いが話せる子どもに
保育方針	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての子どもが自分をかけがえのない存在だと感じ、自信をもって生活できるように全職員で保育する。 ・家庭や地域社会との協働を図り、子どもの状況や発達過程を踏まえ、安全で情緒の安定した環境を整え、養護と教育が一体となって豊かな人間性をもった子どもに育成する。
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びの中で、様々なことに興味・関心をもち、小さな成功を重ねることで自信をもち新たな課題に挑戦していた。 ・異年齢の活動を進める中で、友だちの思いを聞き一緒に考える姿がみられるようになった。 ・保護者による読み聞かせや野菜の植え方を教えにきてもらうなど、たくさんの人と関わることができた。 ・自分の思いを様々な方法で伝えられるようになってきたが、反面してはいけないことをしてしまうという子どもも多く見られた。
特徴的な活動	<p>異年齢でのお店屋さんごっこ</p> <p>自分でイメージして作るこいのぼり制作</p> <p>おぼあちゃんに苗の植え方を教わりました。</p> <p>牛乳パックのいかだ作り</p> <p>竹馬に挑戦!!</p>

丹後こども園の教育

研究目標	生き生きと遊び、人とのかかわりや体験を通して、心豊かでたくましく生きる力をもつ子を育成する。
研究主題	一人一人が生き生きと活動し “楽しんで、ひろがれ！つながれ！みんなえがお！！” ～意欲的に遊び込む子をめざして～
教育の重点	1 異年齢交流を通して人とのつながり、いたわりや優しさ、思いやりの心を育む。 2 人の話などを聴こうとする意欲や態度を育て、経験したことや思いを自分の言葉で表現するなど言葉力やコミュニケーション力の向上を図る。 3 地域、保育所、幼稚園、小中学校などとの連携を深め、地域の自然や文化に触れ、自然体験・生活体験・社会体験を豊かにする。 4 家庭との連携を密にし、保護者との信頼関係を深め、幼児の成長の喜びなどを共有し合い、自己肯定感や自尊感情、自己有用感を育てる。 5 園内外の安全指導や安全対策に留意する。
成果と課題	○同年齢、また異年齢での様々な活動を通して思いやりや憧れの気持ちをもち、それぞれ年齢ごとの友達の良さに気付くことが出来た。 △言葉力を意識しながら挨拶運動を進めてきたが、話を聞く、自分の思いを伝えることに課題が残る。一人一人を教師がしっかりと受け止め、幼児と信頼関係を築く中で、言葉力の向上にむけ取り組みたい。 ○△今年度も農業従事者の方々に栽培活動の支援をいただきたくさんのこと学んだ。また、間人のまつり太鼓を地域の方に教わり、行事に活かすことができた。 ○丹後学園の“にこちゃんハッピーデー”も取り入れた。丹後中生徒と一緒に挨拶運動を行ったことで、挨拶の声が一層元気になりたいへん良い取り組みとなった。
特徴的な活動	 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>地域の方と菜園活動</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>丹後中と挨拶運動と一緒に</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>丹後大好き！ 海遊び</p> </div> </div>

宇川保育所

保育の理念	<ul style="list-style-type: none"> ○「生き生きとした子どもをめざして」児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。 ○集団の中で、一人一人の能力を最大限に發揮させ、豊かな人間性をもった子どもを育成し、安心して子育て、子育ちができる環境を整える。 																								
保育の目標	<p>「心も体もたくましく、生きる力を育む！」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが現在をもっともよく生き、望ましい未来を作り出す力の基礎を培う。 ・「話す・聞く」力を育てる。 ・自然の中で元気いっぱい遊ぶ。 豊かな心や体を育てる。 ・安全保育に留意する。 食べる意欲を大切に食を広げる。 																								
保育方針	<ul style="list-style-type: none"> ○ 美しい自然の中で、よく食べ、よく寝て、よく遊ぶ、元気な子ども！ △ 感謝の気持ちを大切に、感性豊かな子ども！ △ わくわく・ドキドキ・レッツ・ゴー！ 仲間の「わ」を大切にし、チャレンジできる子ども！（手・足・身体・頭をいっぱい使う） 																								
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ○異年齢で散歩や川遊びなど、宇川の自然にふれる活動を意図的に持つ中で、小動物にも親しみ、豊かな心や元気な体つくりを図ることができた。 ○小規模で人との交流が限られる為、定時放送で周知してから地域に出向いて挨拶運動を行い、積極的に自分から挨拶することの大切さや、地域の人から声をかけてもらう喜びを感じ、人と関わる機会となつた。 ○保幼からの小中一貫教育での連携を通して、小学校へ行く機会も増え、言葉の使い方、物事に取り組む姿勢を意識したり、給食体験をしたりすることでスムーズな就学へと繋げられた。 △「話す聞く」を重点に、自分の思いを人前で話すことに少し慣れてきたが、3年間混合クラスで上がり、3名の年長児としての活動の難しさも残つた。 																								
特徴的な活動	<table border="0"> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">どろんこ体験</td> <td style="text-align: center;">田植え</td> <td style="text-align: center;">筍掘りと皮向き</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">鮎の放流</td> <td style="text-align: center;">ふれあい牧場と羊の毛刈り体験</td> <td style="text-align: center;">サワガニ・ヤゴ捕り</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">地域へ挨拶運動</td> <td style="text-align: center;">猿対策で網を張って菜園活動</td> <td style="text-align: center;">稲刈り</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">餅つきと餅花作り</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	どろんこ体験	田植え	筍掘りと皮向き				鮎の放流	ふれあい牧場と羊の毛刈り体験	サワガニ・ヤゴ捕り				地域へ挨拶運動	猿対策で網を張って菜園活動	稲刈り				餅つきと餅花作り					
どろんこ体験	田植え	筍掘りと皮向き																							
																									
鮎の放流	ふれあい牧場と羊の毛刈り体験	サワガニ・ヤゴ捕り																							
																									
地域へ挨拶運動	猿対策で網を張って菜園活動	稲刈り																							
																									
餅つきと餅花作り																									
																									

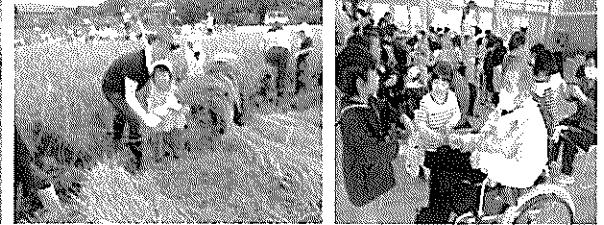
弥栄こども園の教育

研究目標	自然に親しみ丈夫な体と豊かな心を持った子ども												
研究主題	テーマ 「げんきいっぱい つながれえがお」 ～意欲的に遊び 認め合う仲間をめざして～												
教育の重点	<ul style="list-style-type: none"> 明るく伸び伸びとした行動力、健康・安全な生活に必要な習慣や態度を育成する。 園生活での身近な人と親しみ、かかわりを深め、豊かな人間関係を結ぶ力を育成する。 身近な環境や自然に自ら関わり、発見や考えたことを生活に取り入れる力を育成する。 自ら思いや考えを伝えたり、人の話を聞いたりする豊かなコミュニケーション力を育成する。 五感を磨き、豊かな感性や表現力を育成する。 												
成果と課題	<p>○子ども達が作り出す泥んこ遊び、自然物を使った制作・色水遊び、サークル等を取り組み、楽しみながら体力や友達を作る力を育むことができた。</p> <p>○計画的に園外教育に取り組み、自ら自然に働きかけ、発見や感動を体験させる活動の充実を図ることができた。</p> <p>○異年齢活動や小学生・高校生との交流・サロン訪問など地域連携活動を充実させ、豊かな人間関係を結ぶ力を育むことができた。</p> <p>△さらに様々な異年齢・体験活動、豊かに関わりあう活動の充実を図る。</p> <p>○当番・生き物飼育・野菜栽培・異年齢活動等を充実させ、思いやる心や自尊感情を育むことに努めた。</p> <p>○園生活の全ての聞く場面・思いを伝える場面や創作劇の取り組みを通して、言葉を介した教育活動を充実させ、表現力の育成を図った。</p> <p>△バス通所、多様な降園時刻への降園対応により、保護者と毎日直接会話をする機会が減ったことにたいして、各種たより、電話による家庭連絡など工夫を行ってきたが、さらに懇談会、参観など、効果的な子育て支援の工夫を図る。</p>												
特徴的な活動	<table border="0"> <tr> <td style="text-align: center;">鮎の放流</td> <td style="text-align: center;">高齢者との交流</td> <td style="text-align: center;">泥んこ遊び</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">田んぼ体験（田植え）</td> <td style="text-align: center;">サークル遊び</td> <td style="text-align: center;">弥栄小学校出前授業</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	鮎の放流	高齢者との交流	泥んこ遊び				田んぼ体験（田植え）	サークル遊び	弥栄小学校出前授業			
鮎の放流	高齢者との交流	泥んこ遊び											
													
田んぼ体験（田植え）	サークル遊び	弥栄小学校出前授業											
													

久美浜保育所

保育の理念	<ul style="list-style-type: none"> ・「心豊かにたくましく生き生きと遊ぶ子どもをめざして」児童福祉の趣旨に基づき運営を行う。 ・集団生活の中で、一人一人の能力を最大限に發揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成するための環境を整え、保護者が安心して子育てができるように支援する。
保育の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所大好き：友達と協働しあう活動や地域の自然を通して「生きる力」を育む。（地域の人々のかかわりや自然を通して、また、身体感覚と感動を伴う多様な体験を通して、社会性、豊な人間性、自立心を育む。） 《めざす子どもの姿》・体が丈夫で元気な子ども・心豊かで思いやりのある子ども・自分のことは自分で子どもの・友だちと仲良く遊ぶ子ども・自分の思いを伝えたり、人の話を聞ける子ども・食べることを喜ぶ子ども
保育方針	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを温かく受容し、安定した生活と充実した活動ができるように家庭と連携を密にする。 ・幼児期に望まれる心情・意欲・態度が達成されるよう一人一人の特性や発達に応じた指導を行い、安心感を持って過ごす中で自己肯定感を育み、もつ力を十分に發揮できるようにする。
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・失敗を恐れ自信のない子が多いため、職員の連携を密にし、子どもを共通理解することやテーマである“あったかハートでつながろう”と励ましたり、認め合ったりする中で意欲、達成感がもてるようになってきた。 ・特性がきつい子には臨床心理士さん、保健師さんの専門知識を受けながら子ども理解につとめ、受け入れながら子どもも保護者も安心できるようなかかわりすることで成長が見られた。 ・広い園庭の遊び環境つくりで、子ども達の自発性につながった。 ・畠の先生、遊びの先生、読み聞かせ、お茶会、餅つきなど地域ボランティアさんの協力で、豊な経験ができ、思いを伝え合う力になった。 ・年度末に片柳臨床心理士さんによる、子育て懇談会を保護者会が開催し、子育てに活かせる講演を受け、保護者共通の学びになった。
特徴的な活動	<p>3園所合同の年長児交流会はかぶと山登山を毎年計画し、5歳児が力をあわせての冒険です。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>地域ボランティアさん</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>秋祭りの後はどの年齢もおみこし遊び（地域とつながる）</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>親子行事 地引網体験</p> </div> </div>

かぶと山こども園の教育

研究目標	『元気な心と豊かな心、生きる力を持ったたくましい子ども』
研究主題	「元気 勇気 笑顔 つながれ仲間」 ～友達とともに夢中になって遊び込む子どもをめざして～
教育の重点	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な体験や遊びの場を意図的・計画的に取り入れ、主体的で協同的な活動ができるよう環境構成に努める。 ・自分の思いや考えを言葉で表現できる力を育む。 ・協同的な遊びや生活を通してルールや他人を大切にする心を育てる。また、家庭や地域と連携して規範意識や道徳性・社会性の芽生えを育む。 ・保幼小中の連携を深める。 ・特別な配慮を必要とする幼児に対し、適切な支援が受けられるよう支援体制を整え、保護者や関係機関、小学校との連携に努める。 ・子育て支援に努め、家庭教育力の向上を図る。
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の方に学校支援ボランティア「田んぼの先生」になっていただき、「田んぼ探検隊」「田んぼ運動会」「田植え体験」「稲刈り体験」「収穫米おにぎりクッキング」等、子どもが心を動かす体験ができた。また、保護者も巻き込みながら体験活動を行い、米や自然環境に親子で興味や関心をもつことができた。 ○保幼小連携では、小学校プールでの「チャレンジプール」等、小学校の教師と顔なじみになり、安心感をもって就学する準備ができた。 ○「5歳児お泊り保育」では、久美浜の名物ドラゴンカヌーに乗船体験、丹鉄乗車体験や就学先小学校を訪問、久美浜温泉入浴ごっこ、座禅体験等、ふるさとならではの体験と、保護者や地域の方、久美浜高校生等と関わることができたこと、5歳児の自立心、親子の愛情深さ等、成果が大きかった。 △「挨拶する」「目を合わせて話を聞く」等、人と心を通わせる言語活動を充実させる。
特徴的な活動	<p style="text-align: center;">「お泊り保育にて…ドラゴンカヌ一体験」 「久美浜5歳児交流会 かぶと山登山」</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>「お泊りほいくにて…丹鉄乗車体験」</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>「田んぼで田植え体験」</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>「田んぼで稲刈り体験」</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>「海山園とにこにこ交流会」</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>「果樹開き・梨狩り体験」</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>「田んぼで稲刈り体験」</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>「海山園とにこにこ交流会」</p> </div> </div>

平成29年度 放課後児童クラブ登録児童数

H29.4.1現在											
児童クラブ名	峰山放課後児童クラブ	長岡放課後児童クラブ	いさなご放課後児童クラブ	大宮放課後児童クラブ	口大野放課後児童クラブ	細野南放課後児童クラブ	網野北放課後児童クラブ	丹後放課後児童クラブ	弥栄放課後児童クラブ	久美放課後児童クラブ	H29.4.1現在
開設年月日	H14.4.5	H19.4.1	H21.4.1	H13.4.1	H26.4.1	H19.4.1	H19.4.2	H18.4.3	H18.4.3	H17.4.18	
開設場所	旧新山保育所	長岡小学校	いさなご小学校	大宮北保育所	旧口大野保育所	網野南小学校	網野北小学校	旧瀬谷保育所	旧瀬谷保育所	旧瀬谷小学校	
専用面積	334m ²	70m ²	95m ²	137m ²	384m ²	92m ² 115.5m ² (長期休校)	206m ²	442.54m ²	251.72m ²		
授業終了後～午後6時30分	授業終了後～午後6時30分	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	
開設時間	午前7時30分～午後6時30分	午前7時30分～午後6時30分	午前7時30分～午後6時30分	午前7時30分～午後6時30分	午前7時30分～午後6時30分	午前7時30分～午後6時30分	(網野北にて実施)	(弥栄にて実施)	午前7時30分～午後6時30分	午前7時30分～午後6時30分	
休業日	日曜・祝日 8月13日～8月16日 12月29日～1月4日	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	
定員数	70	40	55	70	130 (65×2支援単位)	50	50	40	50	130 (65×2支援単位)	
	1年生	11	1年生	2	1年生	13	1年生	16	1年生	10	1年生
	2年生	22	2年生	3	2年生	10	2年生	18	2年生	22	2年生
	3年生	14	3年生	5	3年生	14	3年生	27	3年生	17	3年生
	4年生	15	4年生	4	4年生	11	4年生	16	4年生	7	4年生
	5年生	3	5年生	8	5年生	11	5年生	15	5年生	6	5年生
	6年生	0	6年生	2	6年生	0	6年生	3	6年生	3	6年生
	峰山	24	長岡	19	いさなご	52	大宮第一 (10.5m ² ×5室)	72	網野南	43	網野北
	丹波	4					与謝の海	1	大宮南	16	島津
	新山	37								豊栄	11
									宇川	0	吉野
											かぶと山
											与謝の海
											1
	計	65	計	19	計	52	計	104	計	53	計
(長期のみ)	13	(長期のみ)	3	(長期のみ)	11	(長期のみ)	20	(長期のみ)	32	(長期のみ)	8
主任支援員	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	2
支援員 (主任除く)	5(6)	2(2)	4(5)	5(7)	6(10)	3(5)	3(4)	3(4)	2(4)	7(8)	
送迎車両	2	-	-	0	2	1	1	1	2	3	
利用料 (土曜日1,200円加算)	3,000円～6,000円	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	
対象学校数	3校	1校	1校	1校	2校	2校	2校	3校	2校	3校	